

# キングダム・フェロシップ・チャーチ

## 週報

2006.06.11

<http://www.kingdomfellowship.com/>

[info@kingdomfellowship.com](mailto:info@kingdomfellowship.com)

TEL.090-1760-6840(Dr.ルーク直通)/045-315-0373 (教会専用)

### 言葉といのちの道

人はパンだけで生きるのではなく、神の言葉で生きます。神はイエスにおいて受肉され、地上にて物理的に神の言葉を語りました。イエスの言葉を聴く者はきよめられ、生きる者とされました。イエスの言葉は父の言葉であり、神は終わりの時、すでにイエスにあって必要十分に語っておられます。これが聖書であり、外なる神の言葉です。一方で真理の御霊が内にいてくださり、イエスの言葉を証しされ、イエスご自身を実体化して下さいます。私たちには外なる言葉と内なる言葉があるのです。父の言葉を心に留め、それを思い巡らし、それを信じ、行うならば、言葉は私たちのいのちとなります。書かれた客観的な言葉が、御霊によって語られるとき、あたかもイエスがそこにいて語ってくださったのと同じ力を持ち、私たちを直ちに生かすのです。これからの時代、悪い者はさらに悪く、善い者はさらに輝くでしょう。聖書はこの世から悪を取り除けとは言っておらず、悪から離れ、悪の道と関わるなといましめています。同時に私たちの口からも悪い言葉、すなわち神が十字架でなしてくださった真理を否定する言葉を出すなと命じています。なぜなら私たちが語ることは心の中の表現であり、まずその心を変えていただく必要があります。心はいのちの源泉であり、こころを見張る必要があるのです。心が正しければ、境遇はどんなものであろうと、神との交わりにおいて、豊かないのちを楽しむことができるでしょう。

### ご連絡事項

1. 今年のスローガンはステップ・フォーワード(一歩踏み出し)です。それは自己から離れることです。昨年の単純な信仰、単純な実行、単純に御言葉を読み、単純に御言葉を食することから、少なくとも何かひとつのことで、信仰によって一歩を踏み出しましょう。
2. 夏に菅原さんの山小屋ではキャンプを予定しています(定員 5,6 名程度)。自然に触れるなかで、主の臨在を味わい方は遠慮なく押しかけましょう！
3. 土曜日に系統的な聖書の学び(英国の The Way of The Spirit)が始まりました。世話人は仲尾さんです。
4. 種々の経費は公費でまかないませんので、ご遠慮なくご請求下さい。
5. 今後、家族の回復、家族の救いが起きるでしょう。特にご主人方がイエスを受け入れるようになります。救いは家族単位です。実際すでに起きています。
6. 新しく来られた方はアンケートにお答えいただけると感謝です。

## ローカル・フェロシップ

地域ごとに交わりの場が与えられています。家庭集会リラックスした中で、親密な交わりができる場です。お互いの問題を交わり、祈り合い、励まし合い、建て上げる場として主が豊かに油塗って下さいます。それぞれが導きを受け、自分にふさわしい場を得られますように。また新しいローカル・フェロシップを始めたいという導きのある方は遠慮なくお申し出下さい。豊かなアノイントを祈ります。なお名称はそれぞれで愛称をつけてください。

チャペル・フェロシップ 祈りの会 随時  
各地のフェロシップ  
学び会: The Way of the Spirit 土曜日

## 祈りの課題

### KFC のために

- ・ 言葉はいのちであり、いのちは心から湧き上がります。心を正しくすることはいのちを楽しむための条件です。言葉といのち、そして心を大事にしましょう。
- ・ 家族の救いと回復のため。特に互いの和解のため。
- ・ 新しいチャペルのために（飛躍の前に洗練され、かがむ必要があります）
- ・ 本の出版などの働きのための必要の満たしと、具体的導きのために
- ・ KFC のメンバーと家族の健康や生活が支えられ、祝福と恵みがさらに増し加わるように。傷病にあるメンバーの癒しのために。
- ・ 各ローカル・フェロシップや諸々の奉仕・働きが油塗られ、祝されるように。
- ・ パスターと家族の健康が支えられ、主の守りがあり、メッセージやカレッジのためのいっさいの必要が満たされ、キリストの豊かな油注ぎと油塗りができるように。
- ・ 教会の事務、長老や執事の重荷を負って下さる方が与えられるように。

### 日本や世界のために

- ・ 日本がアングロサクソンの弱肉強食の世にならないように。徳による社会統治がなされるように。アメリカの横暴を阻止しましょう。
- ・ 青少年の霊的健全さのために。混乱の世において教会が防波堤となることができるように。
- ・ テロの横行に対して敵の業を阻止するために。今回の拉致被害者の家族のために。
- ・ 地震や津波などの天災での被害者のために。
- ・ 日本の政治家のために。欺瞞によるなし崩し的動きが顕著になっています。主の義がなされ、主の御手の介入があるように。
- ・ キリスト教界のために。諸々の自己を動機とする偽りの教えやムーヴメントに欺かれることがないように。まことの信仰による真理と霊による礼拝の回復がなされるように。
- ・ 中東の混乱に対して。この苦難の中でユダヤ人が悔い改め、またイスラムの人もイエスを知ることができるように。イスラエルとアメリカがこれ以上の欺瞞を続けないように。